明治十七年二月十六日　土曜日　第五百八十五號　日曜日休刊　定價金三錢

官報

○太政官布達第三號
明治[illegible]年[illegible]（三月）第三號布達左ノ通改正ス
民有[illegible]ノ[illegible]源ヲ養ヒ土砂ヲ止メ又ハ風潮ヲ防キ頽雪ヲ支フルノ[illegible]國土保安ニ關係アル箇所ニシテ漫ニ其樹木ヲ斫伐シ[illegible]掘採セハ他ニ障害ヲ及ホスコト不尠ニ付是等ノ箇所ハ實地ノ景状ニヨリ其事業ヲ停止セシムルコトアルヘシ
右[illegible]
明治十七年二月十五日
太政大臣三條實美
農商務卿西郷從道

[illegible]府縣
文部省達第三號
[illegible]ノ幼兒ヲ學校ニ入レ學齡兒童ト同一ノ教育ヲ受ケシムル[illegible]ハ其害不尠候條右幼兒ハ幼稚園ノ方法ニ因リ保育候[illegible]フヘシ此旨相達候事
明治十七年二月十五日　文部卿　大木喬任

陸軍省告示第一號
本年徵兵各軍管ニ於テ左表記載ノ人員致徵集候條此旨告示候事
明治十七年二月十五日　陸軍卿　西郷從道

明治十七年現役兵徵集人員表

兵種＼管軍	第一	第二	第三	第四	第五	第六	第七	計
歩兵	千七百十七	千六百四十七	千五百九十五	千七百二	千四百五十五	千四百二十三		九千五百三十九
騎兵	二百四十二							二百四十二
砲兵	百二十五	百十九	百二十八	百二十	百二十八	百三十	十八	七百六十八
工兵	九十九	四十五	四十五	八十九	四十四	九十七		四百十九
輜重兵	二十	二十	二十	十九	二十一	十八		百十八
輜重輸卒	二千五百	二千五百	二千五百	二千五百	二千五百	二千五百		一万五千
看病卒	百二十七	四十九	四十九	六十二	四十七	六十		三百九十四
計	四千八百三十	四千三百八十	四千三百三十七	四千四百九十二	四千百九十五	四千二百二十八	十八	二万六千四百八十

備考
一表中歩騎砲工兵ノ鎮臺所要人員ニ超過スルモノハ近衛兵ニ撰抜スヘキ人員トス
一補充員ノ數ヲ示サヽルモノハ徵兵令第二十九條ニ依リ徵集スルヲ以テナリ
一徵兵ハ第六軍管ノ内沖縄縣ニ之ヲ行ハス第七軍管ニ於テハ函館江差福山ノ三ヶ所ヲ限リ之ヲ行フ

叙任

○明治十七年二月十四日
任農商務少書記官　農商務權少書記官正七位　杉山栄蔵
任東京山林學校長兼東京山林學校教授　農商務權少書記官兼東京山林學校教授正七位　松野礀
任茨城縣警部長　内務二等屬　竹内壽貞

時事新報

國内興スベキ事業アリコレニ供スベキ勞力モアレハ相伴フベキ資本金ナシ

凡ソ人間ノ事業ヲ成スニ資本ヲ要セザルモノナシ此資本ハ自家ニ貯蓄スル所ノモノヲ以テコレニ充ツルカ或ハ他人ノ貯蓄ヲ借リ來リテ一時我用ヲ辨スルノ外ニ方策ナカルベシコレヲ一個人ニスレハ銘々ノ産業ヲ營ムニ自己ノ貯金ノミヲ以テ資本ト爲ス者アリ他人ノ遊金ヲ借用シコレヲ運轉シテ利ヲ謀ル者アリ又コレヲ一國ニスレハ國内百般ノ事業ヲ經營スルニ唯自國ノ資財ノミヲ使用シテ公私ノ用ヲ辨スル者アリ或ハ他ノ遊金多キ國ニ就テ政府ノ國債ヲ募リ諸會社ノ株金ヲ募リテコレヲ本國ニ携ヘ來リ此借用ノ資本ヲ以テ公私ノ事業ヲ經營スル者アルガ如キ其例ナリ何故ニ他人ニ資本ヲ借ラズシテ自家ノ業ヲ營ミ得ルヤト云フニ既ニ其所有スル所ノ貯蓄十分ニ豊カナレハナリ何故ニ他人ノ貯蓄ヲ借リ來リテ自家ノ事業ヲ經營スルヤト云フニ自家貧ニシテ資本給セズ強ヒテコレヲ他人ニ借ルヿナカランヿスレハ百年ヲ俟ツモ富ヲ致スノ目的ナシ故ニ他人ノ餘リアルモノヲ借リ來リテ我ガ不足スル所ヲ補ヒ以テ我家ヲ富マシ我國ヲ富マスナリ

一家一國ノ貧富ハ比較ノ言葉ニシテ猶ホ物体ノ輕重ヲ評スルモノニ異ナラズ若シ他ニ比較スルモノナクシテ直ナニ一國ノ貧富一物ノ輕重ヲ定メントスルハ理ノ許サヽル所ナルベシ今第十九世紀ノ一文明國タル我日本國ヲ取テ他ノ文明諸國ニ比較シ其貧富如何ト云フ者アランニ我輩ハ一言以テ日本貧ナリト答ヘザルヲ得ズ其貧富ヲ比較判別スルノ標目ハ幾十百種ノ多キアラント雖ドモ我輩ハ單ニ彼我ノ金利ノ割合ヲ比較スルノミニテモ十分ナリト信スルナリ日本ノ利足ハ尋常年一割内外ニシテ英國ノ如キハ年四五分ノ割合ヲ以テ普通ノモノトス抑モ人間ノ事業ハ勞力ト資本ト相須テ始メテ成ルモノナリ事業アリ勞力アリテ資本不足ナランカ其資本ヲ使用スルノ代價即チ金利ノ割合高カラザルヲ得ズ事業勞力少ナクシテコレト相伴フベキ資本ニ餘裕アランカ其資本ヲ使用スルノ代價廉ニシテ金利低カラザルヲ得ズ今我日本ノ金利甚ダ高貴ナルハ事業多ク勞力多キモコレニ伴フベキ資金甚ダ不足ナルガ故ナリ此饒多ナル勞力ヲ使用シテ百般ノ事業ヲ興シ天與ノ富源ヲ暴殄セズシテ國中ニ遺利ナカラシメントスルニハ必ズ他ノ富裕ノ文明國ニ就テ資本ヲ借リ來リ全國ノ勞力ヲシテ其働ヲ逞クセシムルノ外ニ何等ノ妙案モナカルヘシ或人曰ク日本ノ金利ノ高貴ナルハ事業勞力ノ多キニ過ギテ資本ノ不足ナルガ爲メニアラズコレヲ他ノ文明國ニ比スルニ財産ノ安全未ダ十分ナラズ金ヲ人ニ貸スモ其返濟ヲ必期スルコト能ハザルガ故ニ其保險ノ爲メニ利足ノ割合ヲ高クスルナリト此説固ヨリ一理ナキニアラズ日本ノ金利ノ廉ナラザルハ幾分カ或人ノ説ノ如キ原因モアランカナレヒ其實際ノ影響ハ極メテ微細輕小ノモノニシテ今ノ金利ノ割合ニ向テ迚モ目ニ得テ見ルベキ程ノ差異ヲ生セシムルニ足ルヿナシ寧ロ想像上ノ一原因トシテ數フルニ過ギザルベシ果シテ法律ノ良否ガ金利ノ割合ニ影響スルヿ或人ノ説ノ如ク甚シカランニハ明治維新以前封建時代ノ金利ハ其割合維新以後殊ニ今ヨリ最近數年間ノモノニ比スレハ其高キヿ必ズ幾倍ナルベキ筈ナリ然ルニ金利ノ割合ヲ見レハ大ニ其成跡ヲ反對ニシ維新以後ノ方ニ却テ騰貴ノ實アルハ何ゾヤ外國交通文明進歩ノ影響スル所新タニ興スベキ事業多ク又コレニ從事スベキ勞力ノ多キガタメニ維新以後全國ノ富ハ其以前ノモノニ増加シタルニモ拘ハラズ國内ノ資本其供給十分ナラズシテ遂ニ金利ノ騰貴ヲ致シタルノミ

今ヤ日本國内事業ノ多ク勞力ノ多キ實ニ古今無比ナリ鐵道布設セザルベカラズ船舶製造セザルベカラズ桑ヲ植エテ絲ヲ作リ絲ヲ織リテ布帛ヲ作ルノ類ノ如キ農工商百般ノ事業人ノコレヲ興スヲ俟チテ大ニ國ニ利セントスルモノ全國到ル處トシテ皆然ラザルハナシ唯資本欠乏ニ隨テ其利足甚ダ高貴ナルガタメニ折角ノ事業モコレヲ興スニ暇ナク折角ノ勞力モ手ヲ空クシテ遊惰日ヲ送ルヿ豈ニ惜ムベキノ至ナラズヤ何ゾ外國ノ資本ヲ借リ來リテ此勞力ニ伴ハシメ以テ大ニ此國ヲ利スルノ謀ヲ爲サヽルヤ

電報

○二月十二日龍動發　埃及のシンカトは攻陥され守兵は悉く殺されたり左れどカイロ府駐在の英國兵隊はトカーを援くるの爲めに進軍するならん（一昨十四日の電報を參照せよ）

雜報

○參内　華族從三位德川家達君は過日來曾祖母なる故天璋院殿の忌引中に付久しく引籠り居りしが昨日赤坂假皇居へ參内天機を伺ひたり

○歐洲へ出發　兼て本紙上に登録せし如く大山陸軍卿三浦中將其他隨行員は本日午前七時三十分新橋發の滊車にて横濱へ赴き東海鎮守府に於て暫時休憩の後佛國郵船メンザレー號に搭じて歐洲へ出發する由

○高等法院裁判官　玉乃判事は高等法院裁判長と、楠本元老院議官は同院陪席判事を、鍋島元老院議官は同院豫備陪席判事と、孰れも去る十三日を以て仰付られたり尤も同院は事あるも掛員を命じ置く制規なりと

○軍事部長　過日海軍省中に新置なりたる軍事部の長には今度海軍少將仁禮景範君を補せられたり

○東京鎮臺司令官　前號の紙上に東京鎮臺司令官野津陸軍少將不在中乃木大佐へ代理を命せられたる旨記載せしが右は誤にて東部監軍部長三好陸軍中將が右不在中司令官兼務仰付けられたるとぞ

○海軍武官免補　海軍機關少監殿木經正氏は本官等定員に相當せざるを以て東艦乘組差免され海軍中佐黒岡帶刀氏は特別相用取調被差免軍事部第五課長に補せられたり

○陸軍武官勤免　去る十三日歩兵第一聯隊長歩兵大佐山澤静吾氏は本職を免し近衛歩兵第一聯隊長川上大佐不在中同隊長を仰付られ、近衛參謀長歩兵大佐岡澤精氏は參謀本部管西局長桂大佐不在中跡役兼勤仰付られ、砲兵局人員課長砲兵少佐竹橋尚文氏は本職を免し近衛砲兵大隊長村井少佐不在中同隊長を仰付られ、總務局庶務課長兼同局制規課長歩兵少佐清水修氏は兼職を免せられ歩兵大尉長澤六郎氏が制規課長心得と總務局武學課長兼同局勳章課長歩兵少佐眞鍋斌氏は兼職を免せられ歩兵大尉赤澤昌行氏が勳章課長心得と仰付られ[illegible]

○被免拜命　[illegible]務被免、皇居[illegible]造營事務局[illegible]

○月俸　東京[illegible]警部長竹内壽[illegible]

○伊東方成君[illegible]き居たるが昨[illegible]

○露國國[illegible]局備德田佐一[illegible]を申付けられ[illegible]

○大島出張[illegible]萩原輔の三氏[illegible]付けられ昨日[illegible]

○布達改正[illegible]以て明治十五[illegible]ある處い樹木[illegible]加へ單に伐木[illegible]を其事業と停[illegible]

○昇降時間[illegible]時退出と改め[illegible]

○再役の下士[illegible]去る十一年よ[illegible]に及びたりと[illegible]

○沖縄縣徴兵[illegible]が往々は他縣[illegible]り今度改正の[illegible]んと目下其筋[illegible]

○長崎工作分[illegible]張共一層廉價[illegible]

○鐵道運賃を[illegible]注意と加へ世[illegible]物ハ限り三級[illegible]するとなし[illegible]

○外國軍艦出[illegible]向け横濱を出[illegible]

○卒業証書授[illegible]式は去月廿六日[illegible]本日正午十二時[illegible]

○帆前船主の[illegible]き帆前船主は[illegible]い成る可く滊[illegible]に非常の減却を[illegible]告の出てたる[illegible]或い門戸に强[illegible]會社を矯挽は[illegible]